

境剛志小だより

学校評価特別号

令和3年9月10日(金)



「学校評価アンケート」へのご協力ありがとうございました

アンケート調査の結果がまとまりましたので、その結果と今後の取組についてお知らせいたします。

<児童> 3～6年生

	項目	項目内容 【目標数値(%)】	総 数	A + B	比 率 %
学 力	①	学校の授業が分かる (80)	183	178	97
	②	授業中、先生の話や友だちの発言をしっかりと聞いている (90)	183	181	99
	③	英語科の授業が分かる (80)	183	150	82
	④	宿題などを遅れずに提出している (80)	182	167	92
	⑤	家庭学習を中学年60分、高学年90分以上している (80)	182	148	81
豊 か な 心	⑥	学校や家などで進んであいさつをしている (90)	182	171	94
	⑦	学校は楽しい (90)	183	168	92
	⑧	友だちの気持ちを考え、やさしくしている (80)	182	170	93
	⑨	学校では時間やきまりを守って行動できている (90)	183	171	93
健 康 作 り	⑩	家の仕事や手伝いをしている (80)	183	150	82
	⑪	家では朝食をきちんと食べている (95)	181	177	98
	⑫	毎日きちんと寝ている (80)	183	159	87
全 身 健 康	⑬	家や学校で、外で遊んだり運動したりしている (80)	183	156	85
	⑭	通学路で、もしもの時にはどうすればよいか知っている (90)	182	172	95
夢	⑮	将来の夢や希望について考えている (80)	183	158	86

<保護者用>

	項目	項目内容 【目標数値(%)】	総 数	A + B	比 率 %
連 携	①	子どもの話やたよりから学校の様子分かる (80)	275	256	93
	②	職員は相談や連絡に誠実に対応してくれる (80)	276	269	97
学 力	③	授業が分かる (80)	272	246	90
	④	家庭学習を低(30分)、中(60分)、高(90分)以上している (80)	274	203	74
	⑤	英語科の授業が分かる (80)	273	237	87
豊 か な 心	⑥	進んであいさつをしている (90)	275	232	84
	⑦	時と場・相手に応じた言葉遣いができる (80)	274	226	82
	⑧	楽しく学校に通っている (90)	275	264	96
	⑨	学校では好ましい友達関係ができている (100)	276	264	96
健 康 作 り	⑩	相手の気持ちを考え、立場になって行動している (80)	275	243	88
	⑪	家族の一員として、手伝いや家事をしている (80)	276	224	81
健 康 作 り	⑫	毎日、朝食を食べている (95)	276	272	99
	⑬	十分に睡眠をとっている (80)	276	244	88
安 全 確 保	⑭	学校・家庭・地域は、通学路の安全確保に努めている (90)	274	257	94
	⑮	家庭で安全について話し合っている (90)	275	223	81
夢	⑯	家庭で将来の夢や希望について話し合っている (80)	276	233	84

<アンケート結果より>

- 児童アンケートでは、全て目標数値を超えたものとなりました。
- 保護者アンケートでは、多くの項目で目標数値を超えています。目標数値に達していないものは、「家庭学習」「進んであいさつ」「好ましい友達関係」「安全について話し合う」の4項目でした。
- 昨年度の後期アンケートと比較すると、「相手の立場になって行動している」が90%台から80%台に下がってしまいました。他は90%超の7項目と、目標数値に達していない4項目は同項目でした。

<課題解決に向けて>

1 家庭学習に取り組むために

- 朝読書や放課後の補充学習【「Eタイム(低中)」「ぐんぐんタイム(高)」】を通して、落ち着いて読書や学習に取り組む習慣が身に付くよう努めていきます。
- 国語、算数を中心に、各学年に応じた内容・量を宿題として継続的に出し、決まった時間、学習に取り組む習慣が身に付くよう努めます。さらに、習慣が身に付いたら、「家庭学習ガイドブック」を参考に自主勉強に取り組むよう働きかけていきます。

2 進んであいさつができるようにするために

- 学校内において、教師側から子供達へ日常的にあいさつをすることにより、子供達にも「誰にでもあいさつをする習慣」を身に付けさせます。
- 児童会を中心に、児童主体の全校あいさつ運動を実施しています。また、境西中学校との「小中連携」によるあいさつ運動もおこなっています。全校あげて、児童が自らあいさつできるよう、今後も継続して指導を積み重ねていきます。
- 「家族間でのあいさつ」「ご近所間でのあいさつ」など、家庭や地域でも自然にあいさつができるような雰囲気作りを保護者の方にもお願い致します。

3 好ましい友達関係づくりができるようにするために

- 学級活動や児童会活動、学校行事等で児童の活躍の場を意図的に設定し、自己有用感を育むと共に、他の良さを認め合うようにしていきます。
- 日常の観察や「なかよしアンケート」等からいじめ等に関する児童のサインを見逃さず、家庭とも素早く連携して対応していきます。

4 家庭で安全について話し合ってもらうために

- 学級指導、安全指導において、通学路の安全確認と安全確保について学ぶ機会を設けています。
- 自分の身体と安全は、自分で守ることを繰り返し指導し、自己管理能力の醸成に努めていきます。
- 学校で作成しました「通学路安心・安全マップ」をご活用していただき、ご家庭でも安全について話し合う場を設けて頂けますようお願い致します。

5 自由記述欄について

- 雷発生時の下校について
一学期、雨雲レーダーを確認しながら、雷雲の動きを予想し対応を考えて参りました。しかし、予想通りの動きにならないこともあり、児童・保護者の方にご心配やご迷惑をおかけしてしまいました。これからも、雨雲レーダーを参考にして、臨機応変に対応を考えて参りたいと思います。そのため、メールでの急なお願いが発生してしまうことも考えられますが、あらかじめご了承ください。
- 英語の授業について
伊勢崎市は、英語科導入以前より英語学習に取り組んでおり、学年ごとに指導計画が作成され、その内容に基づいて学習を進めています。また、学年によっては教科書以外に、市作成の教材や副教材を中心に学習を進めています。評価については、筆記テストも含め、スピーチやゲーム活動等、様々な様子の積み重ねからおこなっています。

紙面の都合からすべてを紹介できませんが、紹介できなかったものも含め、今後の学校の取組の参考にさせていただきます。保護者、地域の皆様には、引き続き、子供達を見守っていただくとともに、本校の教育活動に、ご理解とご協力をお願い申し上げます。